



↑稚魚をやさしく海へ放つ児童たち

★ 幣串小がカサゴの稚魚を放流 大きく育てと願い込めて

幣串小学校の全児童 16 人は 6 月 16 日、東町漁協や同漁協獅子島地区青壮年部、町の協力により、ひょうたん島でカサゴの稚魚約 1000 尾を放流しました。

放流に先立ち町職員から「魚などの生きものが育つには、緑を守り育てることが大事」と海と森のかかわりなどを学びました。

放流では、子どもたちが「かわいい魚、大きく育て」と願いを込めて放つと、体長 5 センチほどの稚魚たちは元気よく海に泳ぎだしました。放流後には、カサゴがきれいな海で大きく育つように、海岸を清掃しました。

6 年の池田翔君は「魚のことを教えてもらい、よい勉強になった。カサゴが大きく育ったら、たくさん釣りたい」と話しました。

↓花に水を与える園児たち



★ 指江保育園が花壇管理 水やりが毎朝の日課

指江保育園は国道 389 号沿いの石積花壇を管理していますが、園児たちはこの花壇の水やりが毎朝の日課になっています。

随所にエコロジー活動を取り入れている同園では、「自然を学ぶ良い機会」と 5 月下旬から水やりをはじめました。6 月 11 日には園児約 25 人が午前 9 時前に花壇を訪れ、マリーゴールドやサルビアなどにペットボトルで水を与えました。

水やりを終えた川上稜翼君（6）は「赤い花が好き。いっぱい咲いてほしい」と話していました。

★ 福 自治公民館対抗ゲートボール大会 福ノ浦が通算 4 回目の優勝

第 5 回自治公民館対抗ゲートボール大会が 6 月 1 日から 6 日にかけて開催されました。今大会から初心者も気軽に参加できるようにランクを分け、30 集落から 53 チームが出場しました。

A ランク 12 チーム、B ランク 41 チームで競技が行われ、A ランクは福ノ浦が 2 年連続通算 4 回目の優勝、B ランクは唐隈が初優勝を飾りました。大会の結果は次のとおりです。

A ランク [優勝] 福ノ浦 A [2 位] 薄井 [3 位] 脇崎・母良木 A B ランク [優勝] 唐隈 [2 位] 山中 B [3 位] 川床上 B・葛輪 C



↑一進一退の攻防が繰り広げられた大会